

| | |
|--------------------------|--|
| <p>委員会活動の問題点 ・課題</p> | <p>1. 建築生産シンポジウムについては、継続的な発表と交流の場は確立されている。今後は、その時点で重要であると考えられる内容の特別講演も企画しながら、的確な方向性の示唆を行う必要があると考えている。</p> <p>2. 建築生産セミナーについては、当該分野の最新技術に対する視点を的確に理解していく必要がある。また、本年度のように、若手の育成についても注力していくことが重要であると考えている。</p> <p>3. 二つの企画については、継続的に目的を達成することができている。しかし、昨今の建築生産分野に関する課題は増加する傾向があるといえ、次年度以降には必要な議論を行って、しかるべき発信をしていくことも視野に入れるべきであると考えられる。</p> |
|--------------------------|--|

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。